

「JAPAN 祭 2018」(英国・ロンドン)に出展しました

■イベント概要

2018年9月30日(日)、ロンドン中心部・トラファルガー広場にて10回目となる日本文化イベント「JAPAN 祭 2018」が開催されました。

イベント名	JAPAN 祭 2018
日時	2018年9月30日(日)
場所	ロンドン・トラファルガー広場
主催者	ジャパンまつり実行委員会(在英日本国大使館、英国日本人会、在英国日本商工会議所、ジャパンソサエティ等)
後援	ロンドン市
参加者数	主催者による把握なし
ウェブサイト	http://www.japanmatsuri.com/

■イベントの様子

鶴岡公二駐英国日本国大使の掛け声を合図に鏡開きが行われ、JAPAN 祭が開始しました。今年も、沖縄の伝統芸能「エイサー」や徳島の「阿波踊り」、津軽三味線や空手など、数多くのパフォーマンスで会場を盛り上げていました。



(オープニングセレモニー)



(多数の来場者で賑わう会場)



(メインステージでの阿波踊り)



(ブースエリアの様子)

■当事務所出展内容

トラファルガー広場北側・ノーステラス（ナショナル・ギャラリー前）にて、昨年に引き続き、各自治体提供のパンフレットやポスターを活用し、日本の地域をPRするとともに、訪日旅行についてのアンケート（別紙参照）を実施しました。また、来年日本で開催されるラグビーワールドカップを盛り上げるため、開催自治体に特化したコーナーを設け、ラグビー日本代表ユニフォームを着用してPRを行いました。すでに観戦チケットを購入された熱心なラグビーファンの方には、日本での滞在がより充実したものとなるように、試合会場周辺の詳細な観光情報等を提供することができました。

ロンドン中心部で行われる入場無料のイベントということもあり、予想を上回る賑わいを見せました。



(着物を着てのPR)



(ブースの様子)



(ラグビー日本代表ユニフォームを着てのPR)



(ラグビーワールドカップ2019 開催自治体コーナー)

■その他自治体関係ブース

昨年に引き続き、福島県人会と横浜市フランクフルト事務所がブース出展していました。福島県人会は、お米、梨、桃、喜多方ラーメンなどの県産食品を販売し、当事務所の福島県からの派遣職員もブースをサポートしました。収益は北海道地震と西日本豪雨募金に寄付される予定です。横浜市フランクフルト事務所は、浴衣姿で観光PR等を実施していました。



(福島県ブース)



(横浜市フランクフルト事務所ブース)

■来場者の反応・印象

JAPAN 祭はロンドン中心地で行われ入場無料であるため、家族連れや日本人が友人を連れて来られるケースが多く見受けられました。7月に出演したハイパージャパンでは有料かつポップカルチャーも充実していたことから、コスプレをした若者や日本に特に関心の強い方が多かったことを踏まえると、イベントの客層に応じた展示内容を検討することも重要だと感じました。

◆ロンドンで今年度出展した2イベントの比較

	ハイパージャパン	JAPAN 祭
入 場 料	有料	無料
開催時期	7月中旬	9月下旬
開催期間	3日間(例年金～日曜日)	1日(例年日曜日)
開 催 地	ロンドン市内の展示場(屋内)	ロンドン中心部(屋外)
来場者数	8万人	—
内 容	商業イベントで、アニメ・マンガ・ファッション等のポップカルチャーも充実。	日本食・日本文化紹介が主軸となる。日系の公共団体やJR等の運輸会社などの出展も多い。
客 層	若者(特にコスプレやアニメが好きの方)や日本への関心が強い方が多い。一人で来る方も多い。	家族連れや友人連れが多い。
資 料	吟味して持っていく傾向。ポップカルチャーが強いエリア	表紙のビジュアル(美しい写真)で手にとり、たくさんのパンフレットを一度に持っていく傾向。在英日本人が友人への説明用にパンフレットを持っていく場合も多い。